

# アンケート調査結果報告書

## アンケート調査概要

| 項目      | 詳細  |
|---------|---|
| 調査目的    | 「オナトモ。僕の部屋がクラスの女子のオナ部屋になった話。」の読後満足度調査   |
| 調査対象    | 本作を購入・読了した20代～40代の男女11名   |
| 調査期間    | 2025年10月～2025年12月   |
| 調査方法    | インターネット調査   |
| モニター提供元 | クラウドソーシング   |
| 出典元     | <a href="https://fkikaku.co.jp/book/onatomo/">https://fkikaku.co.jp/book/onatomo/</a> |

## 読者感想レビュー詳細

| No. | 属性    | 感想内容   |
|-----|-------|--|
| 1   | 30代男性 | 「オナ友」という割り切った関係性が斬新でした。恋愛感情を抜きにして、純粋に「どうすればもっと気持ちよくなれるか」を模索する二人のやり取りが面白い。遠慮がないからこそ踏み込めるディープな快楽追求に、思わず膝を打ちました。    |
| 2   | 20代男性 | ヒロインの山田さんのキャラクターが最高に愛おしいです。無愛想な態度と、オナニー中の蕩けた表情のギャップがたまりません。特に太もものムチムチ感など、フェチに刺さる描写がフルカラーで描かれていて、視覚的な満足度が非常に高いです。 |
| 3   | 30代男性 | 「ひやしまくら」先生の作品は以前からファンですが、今回も独特的の空気感が素晴らしいです。事務的な協力関係から始まり、NGなしでエスカレートしていくプレイの数々は、背徳感と実用性を兼ね備えた「神作」だと言わざるを得ません。   |
| 4   | 20代女性 | 単なるエロだけでなく、ストーリーがしっかりしている点に惹かれました。最初はビジネスライクにオナニーを補助し合っていた二人が、ある出来事をきっかけに「異性」として意識し始め、態度が豹変するラストシーンには胸           |

|    |       |   |
|----|-------|---|
|    |       | が熱くなりました。   |
| 5  | 40代男性 | 自分の部屋がクラスの女子のオナニー専用の場所になるという、男の夢が詰まった設定。三部作の第一弾ということで、これから展開が非常に気になります。ラストで示唆された新キャラクター・藤崎さんの参戦も待ちきれません。    |
| 6  | 20代男性 | 山田さんの、普段は冷たいのに特定の瞬間だけ見せる「年頃の女の子」感に悶絶しました。制服や着衣のままのプレイ、ぶっかけの描写など、細部までこだわり抜かれた画力のおかげで、最後まで一気に読ませる力があります。      |
| 7  | 30代女性 | 友達以上恋人未満、というより「快楽の共有者」というドライな関係がエモいです。無愛想だった彼女が、行為を通じて少しずつ佐藤くんに心(と身体)を開いていくプロセスが丁寧に描かれていて、次巻での変化がますます楽しみです。 |
| 8  | 20代男性 | 設定は羨ましすぎるファンタジーですが、描写には生々しさがあって引き込まれます。クラスアイドル的なむつり美少女が登場しそうな予感もあり、ハーレム的な展開になるのか、純愛に寄っていくのか、今後の分岐に期待しています。  |
| 9  | 30代男性 | オナ友だからこそできる「遠慮のない快楽の模索」という言葉がぴったり。恋人同士では言いにくいような欲望も、この関係ならさらけ出せる。その解放感が作品全体に漂っていて、読み終わった後の満足感が凄まじいです。       |
| 10 | 40代男性 | 作画のクオリティが安定しており、安心して購入できました。事務的な関係が崩れ、意識し合ってからの可愛らしくもエッチな変化は、シリーズ初作として完璧な引き。早く続編を読ませてほしいと強く願っています。          |
| 11 | 30代男性 | 表情の書き分けが神がかっています。淡々とオナニーの補助をこなす事務的な目から、快楽に支配された瞬間の蕩け顔まで、その変化を見ているだけで興奮します。ストーリーとエロのバランスが絶妙な良作です。            |

